

どうぶつのひみつクイズブックを作ろう ～ビーバーの大工事～

国語科

第2学年

育成を目指す資質・能力
【情報活用能力】 【自信】

単元の概要

教材文「ビーバーの大工事」の題名や写真，知っていることを基に話し合い，もっと「どうぶつのひみつを見つけよう」という課題を設定した。課題を解決するために，文章を読み進めたり，他の本を読んだりして，動物のひみつを整理・分析し，「動物のひみつクイズブック」で表現することを通して情報活用能力を養った。「動物のひみつクイズブック」を友達と見せ合うことを通して，学習の成果を実感し，学んだことや自分自身に自信をもつことができた。

単元の目標

大事なところに気を付けながら文章を読み，読んで調べたことをまとめることができる。

単元の計画（全17時間）

【課題の設定】（1）

- ・教材文を読み，ビーバーやほかの動物について関心をもち，意欲的に「どうぶつのひみつクイズ」を作ろうとする。
- ・ビーバーについて知っていることを話し合う。
- ・「ビーバーの大工事」の題名の意味を考える。

【情報の収集】（6）

- ・教材文を視写したり，一人読みをしたりして内容を読み取る。
- ・驚いたことや伝えたいことと思ったことが書かれている文を探す。
- ・文章全体や文章のまとめりに，問題をいくつ作るかをあらかじめ決める。
- ・ほかの動物について本を読んで調べる。

【整理・分析】（7）

- ・教材文を基にクイズ（問題，答え，説明）に書き換える。
- ・集めた情報を基に「どうぶつのひみつクイズブック」を作る。

【実行】（1）

- ・「どうぶつのひみつクイズブック」を友達と見せ合い，調べたことを伝え合う。

【振り返り】（2）

- ・これまでの学びを振り返る。



【ポイント】

単元のゴールの明確化

児童が動物について興味・関心をもち，さらにいろいろな動物についても調べ単元の最後には「動物のひみつクイズブック」をつくるという課題を設定することで意欲的に学習に取り組むようにさせる。

情報を収集・整理し，共有化

クイズを作るために，教材文や図書資料を主体的に読み，情報を収集する。目的意識や相手意識を考えて，情報を整理し，「どうぶつのひみつクイズブック」にまとめ，友達と見せ合うことで情報を共有化する。

他教科との関連

音楽科「拍子を感じてリズムを打とう」
特別活動「お楽しみ会をしよう」